

学校教育目標構造図

教育目標

自ら学び、心豊かにたくましく生きる生徒の育成

自学

自律

質実

剛健

めざす生徒像

- 1 進んで学び、深く考え、判断し行動する生徒
- 2 礼儀正しく、思いやりがあり感性豊かな生徒
- 3 心身共に健康でたくましい生徒

めざす学校像

- 1 豊かな人間性あふれる学校
- 2 生徒一人ひとりが生き生きと活動に取り組む学校
- 3 保護者・地域と連携し、社会の変化に対応する開かれた学校

めざす教師像

- 生徒、保護者、地域の人々、仲間と共に
- 1 信念をもって教育に取り組む教師
 - 2 分かる授業、魅力ある授業を展開するために研修に励む教師
 - 3 明るく豊かな人間関係を築く教師

本年度重点努力事項

学習習慣や基礎学力の確実な定着を図る指導と評価の工夫・改善
豊かな心を育て、道徳的実践へとつながる道徳教育、体験的学習の充実

基本的な生活習慣の育成とたくましい心身を育てる健康教育の充実
環境教育や福祉教育、キャリア教育、特別支援教育、食育の推進と、地域や保護者との連携を図る学校運営

<重点目標>

時と場に応じたあいさつを行うことができる。(謝罪も含め)
苦しいことから逃げずに何事にも取り組むことができる。
(勉強や部活動、人間関係、仕事)

基礎・基本の徹底
少人数学習の推進

ハートスキルプログラムを導入した心に響く授業の実践

スクールカウンセラーとの連携(チーム援助)

ノーチャイムの実施
あいさつの励行

「環境」(1年)・「キャリア教育」(2年)・「福祉・国際理解」(3年)をテーマにした鶴タイム〔総合〕の取組

地域に愛される学校を目

学力検査等による生徒の実態把握と分かる授業、魅力ある授業の展開

学習と生活の様子を伝える「マイプロフィール」の発行

学校教育全体を通じての道徳教育の充実

全員加入による部活動の充実

朝読書やお話集会の実施による他から学ぶ姿勢づくり

美化登校を通しての環境教育の推進